

VECAP

コード

自主排出 抑制活動



VECAPについて

VECAPは、ポリマー添加剤の生産者及び川下ユーザー間で環境優良事例を促進することによって、製造使用段階での難燃剤の排出量の可能性を低減することを目的としています。このプログラムは、次のようにして環境への排出量を削減します。



理解を深める
バリューチェーンにおける化学物質管理について



推進・実施
業界、規制当局、その他の利害関係者との開かれた建設的な対話



意識向上
現場担当者から、トップマネジメントまで、プロセス全体にわたる全関係者の間で

2004



EFRA会員企業と英国繊維仕上げ協会(TFA)が英国でプログラムを開始します

2019



2004年の導入以降、VECAPは成功を収めてきており、ポリマー添加剤排出量を劇的に削減しました。



このプログラムの成功により、VECAPは従来の監視と調査方法を中心とすることができず。



将来的に、新しい信頼ベースのアプローチを採用します;これを反映して、新ベストプラクティス・コードを更新しました。

VECAPのベストプラクティス・コード

生産者及び、コンパウンダー、繊維製造業者、マスターバッチャー等の川下ユーザー向けに設計され、主に3つの目的を有します。





何をするのですか？

1. 潜在的な排出源を認識します



土地

大気

水



他の経路からの削減の機会

2. ベストプラクティスを表示します。



袋やバルクコンテナを空にする際の残留物の排出を最小限に抑えます

輸送・保管時の漏洩・流出防止



空気中の粒子の漏れを最小限に抑えるための換気プロセスの最適化

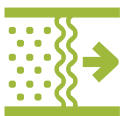


使用済み包装・廃水からの排出リスクを低減するための運用方法の改善

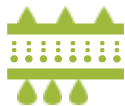
必須



空包装の適正処理



空気吸引システムの使用



プラントからの排水処理

重要



こぼれた場合は、すぐに清掃してください。



全サンプルの収集・処理



ポリマー添加廃棄物を正しく保管



汚染廃水処理



使用済みの個人用保護具の適切な廃棄

詳細については

www.bsef.com/sustainability/vecap





VECAPは、国際臭素協議会のBSEFによって調整されています。VECAPの詳細については、www.bsef.com/sustainability/vecap/